

3 博物館実習

大学および短期大学における博物館学講座の単位修得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識および技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおりである。

開設日時及び内容

8月20日(水)	9:30~9:45	開講あいさつ
	9:45~10:30	オリエンテーション
	10:30~11:30	美術館と学芸活動
	11:30~12:00	公共文化施設と指定管理制度
	13:00~14:00	コレクション展会場見学
	14:00~16:00	ミニ企画展実習(1 概論)
8月21日(木)	9:30~12:00	作品取扱い実習・調書作成(平面)
	13:00~16:00	作品取扱い実習・調書作成(立体)
8月22日(金)	9:30~10:30	「ル・コルビュジエ展」会場見学
	10:30~12:00	展覧会を取材する(館内取材・資料調査)
	13:00~14:00	ミニ企画展実習(2 企画-討議)
8月23日(土)	9:30~12:00	ミニ企画展実習(3 企画-立案)
	13:00~14:00	受講生ディスカッション I
	14:00~16:00	ミニ企画展実習(4 企画-集約)
	17:30~18:30	広島市現代美術館・池田満寿夫展 オープニングセレモニー ☆自由参加
8月25日(月)	9:30~10:30	展覧会を紹介する(短評作成・相互批評)
	10:30~12:00	ミニ企画展実習(5 企画-制作)
	13:00~16:00	ミニ企画展実習(6 企画-発表準備)
8月26日(火)	9:30~12:00	KAZARI展広報作業
	13:00~14:30	ミニ企画展実習(7 発表)
	15:00~16:00	受講生ディスカッション II

受入先

尾道大学、広島大学、神戸大学、京都女子大学、比治山大学、沖縄県立芸術大学、広島女学院大学、広島市立大学

8 大学、計28名

ミニ企画展実習

メインカリキュラムのミニ企画展実習では、海外・国内の美術館・博物館・資料館等とのコレクション交流展を企画するという課題に取り組んだ。企画に加えて、広報イメージ・子ども向けワークシート・オリジナルグッズの作成も行った。提案された展覧会名、出品作品は次のとおりであった。

①	画家たちの戦い～鬨光と嗣治からのメッセージ～
	鬨光「海」広島県立美術館蔵 藤田嗣治「サイパン島同胞臣節を全うす」東京国立近代美術館(無期限貸与作品)蔵
②	生命(いのち)の光
	平山郁夫「受胎霊夢」広島県立美術館蔵 エル・グレコ「受胎告知」大原美術館蔵
③	DISCOVERY ART 見つけて、感じて、・・・!?
	桂ゆき「土」広島県立美術館蔵 パウル・クレー「動物たちが出会う」パウル・クレー財団蔵
④	色と生きる～元宋の赤、魁夷の青～
	奥田元宋「秋巒真如」広島県立美術館蔵 東山魁夷「白馬の森」長野県信濃美術館蔵
⑤	過去 現在 未来 Power of Hiroshima
	平野清「塔(原爆ドーム)」広島県立美術館蔵 吹田文明「美しき広島」広島市現代美術館蔵

(博物館実習統括責任者：知念 理)